

20209その他の土石採取業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	3	9 ～ 10	採石工事現場でパワーショベルにグリスを給脂した際、手にグリスが付着したためクリーナーで落とした。その後、鉄板を切断するためバーナーにライターで火を点けたところ、引火性のあるクリーナーが手に残っていたため、引火して両手に火傷を負った。	49	11	512	1 ～ 9
2	2020	8	14 ～ 15	採掘場で、油圧ブレーカーの作業中、運転席に戻る際、運転席キャビンのドアノブに手を掛けたとき、ドアが開きバランスを崩し、地面（高さ1.3m）に転落した。その際、右大腿骨頸部骨折、右肘部挫創を負った。	74	1	145	10 ～ 29
3	2020	10	14 ～ 15	土地改良工事にて、樹木をチェーンソーで伐採する作業中、刃が左足裏付近に触れて裂傷を負った。	70	8	136	1 ～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。